

会社・事業所名（フリガナ） **カブシキガイシャ 株式会社アイシン** **オカザキコウジョウ 岡崎工場** 発表者名（フリガナ） **カイ 中飯** **マサキ 将輝** **イノウ 岩茸** **タツヤ 達也**

国内生産拠点:21工場(単体)

本社所在地 愛知県刈谷市朝日町二丁目1番地
従業員数 単独36489人 連結117,177人
(22年3月31日現在)
国内外関連会社 203社

アイシングループ経営理念 - 移動に感動を、未来に笑顔を。

主な製品
 <エネルギー関連> <住生活関連・その他>
 <自動車部品> <AT(オートマチックトランスミッション)>

【1.会社紹介】

【1.会社紹介】

弊社は愛知県刈谷市に本社を置き、私達は岡崎工場に拠点を置いています。経営理念に、『移動に感動を未来に笑顔を』掲げています。自動車部品を中心にエネルギー関連、住生活関連の製品を製造しています。

【2.職場紹介】

私達は生産支援部署：工具生技部集中研磨室集研2課に所属しています。自動車部品のATの製造に使用する刃具・工具の再生研磨（以下再研）を実施し高精度製品造りに貢献しています。

生産支援部署：工具生技部**集中研磨室集研2課**に所属
業務内容:ATの製造に使用する刃具工具の再生研磨（以下再研）

〈再研刃具〉
孔開け用・・・トリル工具
歯車加工用・・・キヤ工具

オートマチックトランスミッション 加工
 キヤ工具 **歯研レシガ**

刃具の切れ味を再生⇒高精度製品造りに貢献

同期2人で発表します

【3.発表者紹介】

中飯 将輝 1997年生まれ 26歳
趣味愛犬とドライブ 学生時代野球一筋 '16年入社 再研業務一筋

岩茸 達也 1998年生まれ 25歳
趣味バイク 学生時代バドミントン一筋 '16年入社 '17年部署移動再研業務

【3.発表者紹介】

中飯は26歳で趣味は愛犬とドライブ、学生時代は野球に打ち込みました。2016年入社、以来再研業務一筋に取り組んでいます。

岩茸は26歳で趣味はバイク、学生時代はバドミントン部でした。2016年入社、2017年部署異動以来再研業務に取り組んでいます。同期2人で発表します。

QCサークル紹介	サークル名（フリガナ）		発表形式	
	まっちょサークル (マッチョ)		OHP・プロジェクト	
本部登録番号	1-1593	サークル結成年月	2005年 1月	
メンバー構成	8名	会合は就業時間	(内)・外・両方	
平均年齢	33歳（最高 51歳、最低 23歳）	月あたりの会合回数	1回	
テーマ暦	本テーマで 1件目 社外発表 0件目	1回あたりの会合時間	1時間	
本テーマの活動期間	2021年 1月 ~ 2023年 3月	本テーマの会合回数	30回	
発表者の所属	工具生技部集中研磨室集研2課		勤続	6年

入社当時のサークルと私

20年初のテマリリーダー

先解方に追い付きたい

戦力になれる様に頑張ろう

全国大会で感動賞受賞

前任者に700して買いテマ解決

テマリリーダー

前任者からアドバイス

事例発表経験なしメンバーレベル高い

QCサークル誌を読んでみよう

リーダー要件

1. コミュニケーション能力
2. 運営能力
3. QC理解
4. 改善意欲
5. 業務知識

『やらせて下さい』と返事しました。内心、私に務まるか不安な気持ちでした。前任者（山岡さん）に自分自身の弱点を知りたいと相談し、QCサークル誌を参考に前任者とリーダーに必要な要素を明確化し、リーダー評価シートを作成。1人前のリーダーを目指し活動が開始しました。

実績が買われて荒川職長から声が掛かった

内心不安

前任者とリーダー要素明確化

1人前のリーダーを目指し活動スタート

【4.リーダー就任と当時のサークル】

【4.リーダー就任と当時のサークル】

入社当時のサークルはQC全国大会で感動賞を受賞するレベルの高いサークルでした。私は先輩方に追い付きたいと思い、20年に初のテマリリーダーに挑戦しました。テマリリーダーの実績が買われ荒川職長からリーダーに挑戦しないかと声が掛かり、『やらせて下さい』と返事しました。内心、私に務まるか不安な気持ちでした。前任者（山岡さん）に自分自身の弱点を知りたいと相談し、QCサークル誌を参考に前任者とリーダーに必要な要素を明確化し、リーダー評価シートを作成。1人前のリーダーを目指し活動が開始しました。

【5. '21年メンバー】

リーダー1年目の'21年のメンバーは総勢6人、平均年齢27歳、平均勤続7年です。また、昼夜で1つの、若手が多く元気のあるサークルです。支援者の「若手を中心に全員のレベルUPが図れる活動にしよう」という思いの中、メンバー全員が活躍出来る運営にします。

経験年数・年齢把握表

ベテラン

中堅

若手

私

サブリーダー

リーダー

総勢:6人
平均年齢:27歳
平均勤続年数:7.0年

昼夜で1つの若手が多く元気のあるサークル

支援者の思い

若手を中心に全員のレベルUPが図れる活動にしよう

矢野課長 (支援者)

山崎工長 (アドバイザー) 兼任

メンバー全員が活躍出来る運営にする

【5. '21メンバー】

リーダー評価シート

リーダー評価シート

サークルレベル

メンバーレベル

レベルアップ項目

運営の仕方

QC手法

改善意欲

業務知識

改善能力

改善能力が低い

QC手法(会合実施状況が低い)

CJ→B7

弱点克服出来る運営方法を考えます

【6. '21年サークルレベル】

【6. '21年サークルレベル】

弱点の見える化を図る為、リーダー評価シートを基に、前任者に私を評価して貰うと、運営能力が低い事が分かりました。サークルレベルはQC手法、会合実施状況が低くCJ-ン、B7-ンを目指し活動します。個人レベルは若手3人が低い事が分かりました。弱点を克服出来る運営方法を考えます。

【7.3ヶ年計画】

3年後に目指す姿は、『若手が中心となりワンチームで問題解決出来るサークル』にしました。1年目はBASE作りベテランに手伝って貰い、若手の弱点克服で全員参加で妥協のない活動にします。

3年後の目指す姿 **若手が中心となりワンチームで問題解決出来る**

項目/年	2021年	2022年	2023年
狙い	BASE	STEPUP	CHALLENGE
活動内容	私: 運営能力向上 サークル: 若手QC手法向上	運営+若手・次期リーダー育成 若手運営の仕方を身に着ける	改善能力向上
取り組み	ベテランに手伝って貰い若手の底上げ	私、サークル全体を運営若手、次期リーダーQCテーマ解決	職場の問題点を自ら見つけ問題解決

全員参加で妥協なし

【7.3ヶ年計画】

活動内容展開

○君は対策案は？
私ほ…

若手に聞いてみると…
普段の元気は？
レベルの高い意見が…

成長には全員参加必要
支援者思い
全員の成長

実践！

若手意見があからざい
全国経験のベテラン勢に尻込み
環境作り必要

学生時代

劣回気が明るく意見しやすい

コーキと選手話し合い成長

双方意見で勝利

司会・進行変更

対話型

対話型でワンチームを図る

【8.サークル現状】

【9.'21年活動ツール】

私は山岡さんに相談し「若手が対話し易くしよう」とアドバイスをもらい、全国レベルのベテランと若手をペアにしました。私はサークル運営、若手はQC手法を学び、ベテランの教育力向上も目的に対話型ペア作戦で全員の成長を目指します。

事例①

選定理由

2021年上位方針
集研業務プロセスでのリスク抽出、品質問題の再発・未然防止の徹底

係重点
ネットワークのつばしこみ

若手困り事

若手が積極的に取り組むテーマ
不良手直し
ストレス

会合風景

再研不良低減に取り組む

歯研トレッサの取り代少不良低減に取り組む

【10.対話型ペア作戦事例】

【11.現状把握歯研トレッサ説明】

歯研加工とは砥石で製品を加工すること。歯研トレッサとは、加工により、摩耗した砥石表面を整える工具で、高精度製品の製造に重要な工具です。約6万粒のダイヤが電着されダイヤの表面積をダイヤ面と呼び大きさはバラツキがあります。

工程フロー

使用済み検査 → 再研 → ダイヤ測定 → 検査

使用済みダイヤ高さ測定 → 再研 → 再研後ダイヤ高さ測定 → 比較測定

4.5工程で構成

再研

使用前ダイヤ面大 → 使用後ダイヤ面小 → 再研後ダイヤ面大

ダイヤ

取り代規格 10~20μm

使用前の形状に戻す

10μmの公差で再研

【12.現状把握歯研トレッサ説明】

【8.サークル現状】

活動当初の会合はベテラン中心で若手は尻込みしていました。私は若手中心で全員参加にしたいと思い、若手が参加しやすい環境作りから始める事で支援者の思いにも繋がると思いました。野球部時代、コーチと対話し双方意見で成長した事をヒントに、会合の司会・進行を質問型（一方通行）から対話型に変更し、若手の意見を引き出すことでワンチームを図りました。

若手育成

対話型で全員参加
若手が対話し易くしよう

山岡(サ7) 久保 網野(部長)

全国レベルのベテランの知見も傳承しよう

メンバーに協力して貰う

中級・山岡ペア
佐野・網野ペア
杉浦・久保ペア

対話 教育力
対話 教育力
対話 教育力

対話型ペア作戦で全員の成長を目指す

【9.'21年活動ツール】

【10.対話型ペア作戦事例】

テーマ選定にあたり、若手に積極的に参加して欲しいという思いから若手の困り事である再研不良低減に取り組むことにしました。テーマ絞り込みには、グラフ作成未経験の杉浦君が工程別不良率を作成し、グラフ作成が出来る佐野君には、手直し要因のハート図を作成して貰い、歯研トレッサの取り代少不良低減に取り組む事にしました。

歯研加工とは

加工前 加工後

砥石 製品

砥石で製品を加工

歯研トレッサの役割

砥石 歯研トレッサ

摩耗した砥石表面を整える工具

歯研トレッサとは

歯研トレッサ

大きなバラツキあり

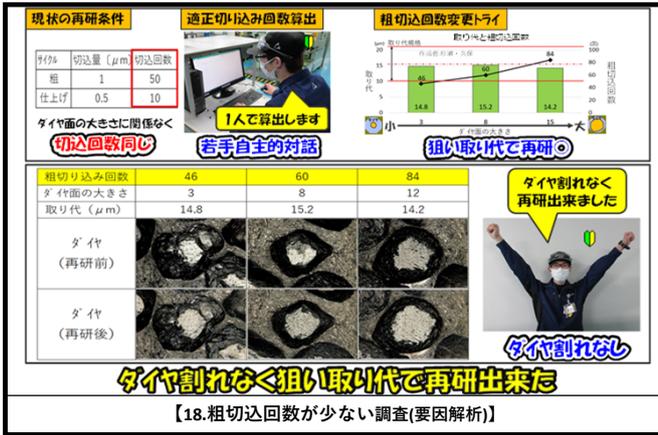
2枚でセット 約6万粒のダイヤ 表面積=ダイヤ面

高精度製品の製造に重要な工具

【11.現状把握歯研トレッサ説明】

【12.現状把握歯研トレッサ説明】

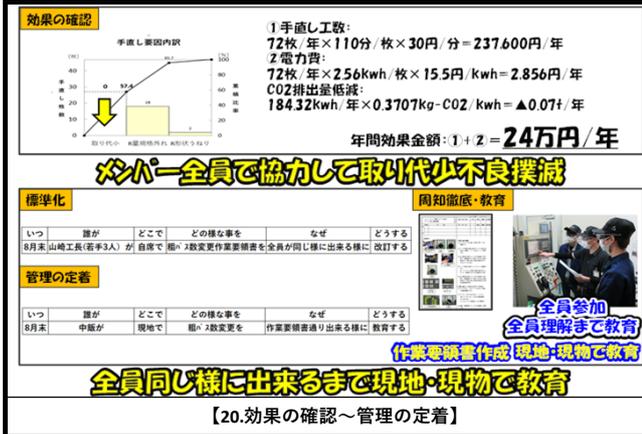
歯研トレッサ再研工程フローは、使用済み検査、再研、ダイヤ測定、検査になります。使用前はダイヤ面が大きく使用後は角が脱落しダイヤ面が小さくなります。再研を行うことで使用前のダイヤ面の大きさに回復させます。取り代規格は10~20μで10μの公差で再研しています。



【18.粗切込回数が少ない調査(要因解析)】

【19.対策】

調査結果を若手が会合で報告し、対策担当に引き続きを行い、設定した切込回数で評価します。評価結果を佐野君が自ら対話しヒストグラムを作成し、狙い取り代で安定して再研する事が出来ました。



【20.効果の確認～管理の定着】

【21.'21年まとめ】

まっ帳を活用して連絡、指示、を行い、A作戦で自身の運営能力が向上しました。サークルレベルは若手がグラフ作成、会合の司会進行を行うことで、QC手法・会合実施状況が向上し、Bゾーンになりました。個人レベルは対話型ペア作戦で若手の弱点が克服出来ました。ベテランは教える勉強ができた事でメンバー全員が成長しました。

3年後の目指す姿 若手が中心となりメンバー間で問題解決が出来る				
項目	年	2021年	2022年	2023年
狙い		BASE	STEP UP	CHALLENGE
活動内容	私	ベテラン協力 運営+テーマ解決	運営+若手 次期リーダー育成	改善能力向上
	サークル	QC手法向上	若手運営の仕方を身に付ける	
取り組み		ベテラン若手へア 弱点克服	私、サークル全体を運営 若手、次期リーダー QCテーマ解決	職場の問題点を 自ら見つけ問題解決

対話型ペア作戦でBASE完成

【22.'21年振り返り】

【18.粗切込回数が少ない調査(要因解析)】

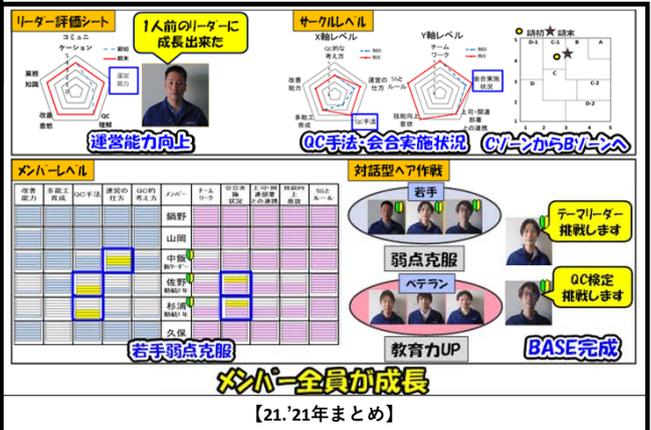
次に切込み回数が少ないを調査する事にしました。現状の再研条件を確認中に、若手自ら『私が算出します』と積極的な対話が生まれて来ました。若手が算出した粗切込回数に変更し調査した結果、ダイヤ割れなく、狙い取り代で再研出来ました。以上、のことから粗切込回数が真因でした。



【19.対策】

【20.効果の確認～管理の定着】

効果の確認は取り代少不良0件、効果金額24万円になりメンバー全員で協力して目標を達成する事が出来ました。標準化は、要領書を若手3人で作成しメンバー全員で確認しました。管理の定着は、要領書を基に私が現地・現物で全員理解するまで教育しました。



【21.'21年まとめ】

【22.'21年振り返り】

'21年振り返りは、ベテラン協力の下、私を含めた若手3人の弱点を克服しBASEが完成しました。活動を通じて若手から積極的な対話が生れた事が、一番良かったと思っています。

支援者からの思い

互いを知り、業務とQC活動を通して、信頼関係を築いて行きましょう。

矢野 支援者

21年(職種別)
岡崎集研 キヤチーム まっちょ
トリルチーム スハイラル

22年(昼夜別)
岡崎集研 キヤ・トリル混合チーム まっちょ
スハイラル

組織再編、サークルと一緒に

キヤチーム
矢野 支援者 杉浦工長 7・ハイサー 鈴木 推進者
中継リーダー 須野 推進者 久保

新規メンバー
菅井 推進者 北川 推進者 山崎 推進者 浦上 推進者 岩茸

7・ハイサー 推進者
サークルメンバー 大きく変更

新まっちょサークルを盛り上げます

【23.'22年メンバー】

【24.活動内容】

私は3ヶ年計画をメンバーに共有、サブリーダーを岩茸君に依頼し、最年少2人でサークル運営を行う事にしました。全員参加を図る為、昨年までの運営方法を岩茸君と共有しトリルチームは改善能力、キヤチームは共有力が高い事が分かり、支援者の思いにも繋げる事が出来ました。

両チームの良さを活かしたワンチームを目指します。

【23.'22年メンバー】

支援者の「互いを知り、信頼関係を築いていこう」という思いの中、組織再編が行われ、職種の違うキヤ、トリルチームの混合サークルに。アドバイザー、推進者、サークルメンバーが大きく変わり新たにトリルチーム5人のメンバーが加わりました。

3ヶ年計画メンバー共有 サブリーダー決め 岩茸・中継

会合風景 若手を育てたい 最年少2人で盛り上げよう 一緒に頑張ろう 最年少2人 岩茸君にサブリーダーを依頼 若手2人で運営

運営方法共有 トリルチーム キヤチーム

昨年運営方法共有 個々改善 改善能力 メンバー連携改善 共有力 実践!

両チームの良さを活かしたワンチームを目指します

【24.活動内容】

サークルレベル

Y軸レベル
0 1 2 3 4 5
0 1 2 3 4 5
0 1 2 3 4 5

サークルレベル
0 1 2 3 4 5
0 1 2 3 4 5
0 1 2 3 4 5

リーダー、サブ2人で話し合い
個人レベルを見てみよう

チームワークも上げています 現状のレベルに合わせよう

若手運営、全員チームワーク
チームワーク向上
弱点を克服出来る計画、ツールを考える

【25.'22年サークルレベル】

【25.'22年サークルレベル】

サークルレベルは運営の仕方とチームワークが低くCゾーンへ降格、Bゾーンを目指し活動します。サブリーダーと2人で個人レベルを確認し若手の運営の仕方と全員のチームワークが低い事が分かりました。私はワンチームの活動にはチームワークは必須と思い推進者に相談し、計画を見直し弱点を克服出来る計画、ツールを考えます。

【26.'22年計画】

'22年は私がサークル全体を1人で運営、次期リーダー育成を目的に若手がチームリーダーを務め全員のチームワーク向上でSTEPUPを目指します。

3年後の目指す姿 **若手が中心となりワンチームで問題解決出来る**

項目/年	2021年	2022年	2023年
狙い	BASE	STEPUP	CHALLENGE
私	運営+チーム解決	運営+若手次期リーダー育成	改善能力向上
活動内容	QC手法向上	若手運営の仕方を身に着ける+チームワーク	
取り組み	ベテラン若手ペア 弱点克服	私、サークル全体を運営 若手、次期リーダー QCチーム解決	職場の問題点を自ら見つけ問題解決

若手育成とチームワーク向上でSTEPUPを目指す

【26.'22年計画】

まっちょ反省点

〇〇さん お断りします 聞いて きますせん

まっちょ 相問題点

1. 全員の意見 記入不可
2. 回覧時間

ボード活用しよう 工程中心に置く 記入納期 設けよう

運営能力特化 回覧時間

メンバーに共有

コミュニケーションボード

テーマ 記入日
内容
メンバーの意見

運用ルール
1. 工程中心に置く
2. 記入納期は1W

メリット
チームワーク向上
常時間閲覧可能
困り事解決

ボードを活用し全員参加でチームワーク向上を目指します

【27.活動ツール進化】

【27.活動ツール進化】

まっちょの反省点を活かし、チームワーク向上を図るにはメンバーの意見反映は不可欠としました。回覧時間を短縮する為に、ボードを活用する事を会合で共有し、メンバーからの意見を取り入れたコミュニケーションボードが完成しました。

メンバーの困り事を他のメンバーが意見を記入する事で問題解決を図り全員参加でチームワーク向上を目指します。

事例②

活動内容検討
会場風景

**今年の取り組み
チームワーク
が深まる
QCテーマ検討**
**若手が理解し
易いテーマ**
**安全は
共通認識**
**任せて
下さい**
頼んだ

山崎さん
笹井部長
中継
推進會
ワンチームで安全改善に取り組む
【28.選定の背景】

【28.選定の背景】

会合にてメンバーに取り組み内容を共有し
 チームワークが深まるテーマを検討しました。
 安全は若手が理解し易く全員の共通認識で
 取り組めると意見があがりました。推進者に会合結果を
 報告し、ワンチームを目指し安全改善に取り組む事にしました。

【29.選定理由】

チームワークを深めるにはメンバーの困り事に取り組む事が良い
 と思いヒヤリングを実施しました。サブリーダーと一緒に意見を
 集約し、メンバー全員で5項目でリスク評価した結果、
 成形機砥石交換作業に決定しました。
 次期リーダー育成を目的にテーマリーダーを若手の岩茸君に
 お願いし、成形機砥石交換作業ヒヤリ撲滅に取り組めます。

2022年上位方針
 安全・健康・コンプライアンスを
 最優先に行動できる風土づくり
係重点
 困り事案件80%達成
テーマ選定
ヒヤリングを実施
サブリーダーと意見集約
リスク評価
評価基準
 怪我の種類・程度・頻度・可能性・作業環境
メンバー
 俺に任せろ！
初挑戦!
メンバー全員で実施
成形機砥石交換作業に決定
成形機砥石交換作業ヒヤリ撲滅に取り組む
【29.選定理由】

成形機砥石交換作業とは
砥石構成図
砥石交換作業7D-取付け
側面
上面
溝留め
砥石
フランジ
工程1
 フランジに
 砥石を入れる
工程2
 溝留めを
 手締める
工程3
 ハンマーでしん子を
 叩き本締める
消耗砥石交換作業
3部品構成
3工程で構成
問題点の洗い出し
メンバー全員で評価
工程3:ハンマー作業
**作業内容が
わからない**
3現主義で確認
工程3のみヒヤリ発生
フランジ手固定
スリットヒヤリ
ハンマーで叩いた時にフランジが動き押さえ手を叩く
【30.現状把握】

【30.現状把握】

成形機砥石交換作業とは消耗砥石交換作業です。
 砥石は3部品で構成され、3工程で交換します。問題点の
 洗い出し実施しようと、ボードを活用し意見を募集した所、
 作業がわからないと意見があがり、会合で3現主義で
 洗い出しを行い全員で評価した結果、工程③のみに
 ヒヤリが発生している事が分かりました。
 フランジを手で固定している為、スリットの恐れがあり、
 ハンマーで叩いた時にフランジが動き、押さえ手を叩く
 ヒヤリがあることが分かりました。

【31.目標の設定・実施計画】

目標の設定はヒヤリ0件、リスク評価1Bをボード活用し
 ワンチームでヒヤリ撲滅を目指します。
 実施計画はリーダー、サブリーダーで作成しました。
 若手2人を中心にボードを活用したチームワークで
 活動に遅れが出ない様に進めます。

目標の設定
ヒヤリ件数
 改善前 6件
 改善後 0件
改善前3A
改善後1B
ヒヤリ件数6件→0件
3A→1B
ボードを活用ワンチームでヒヤリ撲滅を目指す
実施計画

何名	誰が	いつまでに(→計画)	どのように
新田研介	全員	7月	系統図・マトリクス図を用いて
検証	全員	8月	事実データを元に調査する
対策	全員	9月	対策検討しながら話し合う
効果の確認	若手・中継		対策条件での効果を確認
標準化	若手・中継		熟知徹底、教育を確実に
管理の定着	若手・中継		今回の反省を
反省	若手		次回に生かす為にカンパニイ展開する
今後の進め方	若手		

若手2人で運営
活動に遅れが出ない様に進める
【31.目標の設定・実施計画】

【32.要因解析】

ホード活用
意見がいろいろ出てくる
納期遵守1人で進めよう
考え方の違い
全員参加必須
体験談で説明
野球部時代の私
E-ス希望協力×
個人7レ×敗戦
7-67レ×勝利
ワンチーム大切に
業務内容わがわが
作業理解×
理由確認

勉強実施
メンバーの変化
系統図・マトリックス図作成

フランジを動かさない様にするには？
レベル高い意見沢山
作業理解=全員参加
チームワーク向上
シロトも作製するに決定
ワンチームで対策案を立案

【32.要因解析】

【32.要因解析】

ホードを活用し要因解析の意見を募集した所、メンバーから意見があがりませんでした。岩茸君は納期遵守で1人で活動を進めようと思いました。私は全員参加は必須、メンバーの協力で納期遵守可能と思ひ野球部時代の体験談でワンチームを説明し理解してもらいました。メンバーに未記入理由を確認すると作業理解が出来てませんでした。勉強会実施で業務理解が深まり意見を基に、系統図・マトリックス図を活用し対策案シロトを作製するをワンチームで立案する事が出来ました。

【33.シロト作製検証】

フランジ固定部位を会合でメンバー全員で検討しホードで意見を募集しました。メンバーから2つの意見があがり鋼野班長のアドバイスから外径クランプに決定しました。岩茸君が構想図作成に苦戦しているとメンバーからの自主的な協力で構想図を完成させる事が出来ました。

フランジ固定部位検討

会合風景
メンバー全員で検討
メンバー意見記入
外径クランプに決定
内径基準面キスNG

構想図作成
難しい
任せて書くよ
構想図
フランジ
構想図完成
自主的協力
自主的な協力で治具を考案

【33.シロト作製検証】

治具
構造 上面図 正面図
治具完成
メンバー全員で評価
ヒヤリ件数
評価
絶対0件目指す
ハンマー動線上に押さえ手
ハンマー使用にヒヤリ
ヒヤリ0件を目指しハンマーレスに挑戦

【34.治具完成～評価】

【34.治具完成～評価】

構想図を基に治具が完成しました。構造は、バーを回すとネジが回りテーバーに従い、フランジを固定します。全員で評価した結果、ハンマー動線上に押さえ手があり、評価は△でした。妥協は達成感が少ないと思ひヒヤリ0件を目指しハンマーレスに挑戦します。

【35.ハンマー・スカタン対策実施】

現状のレンチの問題点をメンバー全員で洗い出したところ、2つの問題が見つかりました。系統図・マトリックス図を作成し評価した結果、メガネ型レンチ作製と持ち手延長に決定しました。刃ジナルレンチを全員で検証した結果、全員締付け可能な持ち手300mmと爪4点で固定に決定しチームワークでヒヤリ撲滅に成功しました。

ハンマーレス検討
系統図・マトリックス図
計算は足し算で算出
問題点1爪1点2力が必要
刃ジナルレンチ作製
持ち手延長

オリジナルレンチ評価
レンチ長さ評価
固定箇所数評価
力弱い人でも締め付け可能
爪4点
持ち手300mm
レンチ完成
ヒヤリ件数0件
全員評価
チームワークでヒヤリ撲滅

【35.ハンマー・スカタン対策実施】

効果の確認

改善前 → 改善後

評価基準
低次の種類・程度・頻度・可能性・作業環境

3A→1Bに低減

若手2人を中心に7人チームで目標達成
【標準化・管理の定着】

標準化

いつまでに	誰が	何を	どの様に	どうする
改善前	若手2名	作業のやり方・動作	標準化	実施する
改善中	若手2名	作業のやり方・動作	標準化	実施する
改善後	若手2名	作業のやり方・動作	標準化	実施する

管理の定着

いつ	誰が	何を	どの様に	どうする
改善前	若手2名	作業のやり方・動作	標準化	実施する
改善中	若手2名	作業のやり方・動作	標準化	実施する
改善後	若手2名	作業のやり方・動作	標準化	実施する

現場・現物で教育

労働災害を発生させない標準化・管理の定着を行った

【36.効果の確認～管理の定着】

【36.効果の確認～管理の定着】

効果の確認はリスク評価1Bになり若手2人を中心に7人チームで目標を達成する事が出来ました。標準化は、私と若手君が要領書を作成しメンバー全員で確認しました。管理の定着は若手君が現地・現物で労働災害を発生させない教育を実施しました。

【37.'22年まとめ】

若手2人で運営しボードを活用した事でサークルレベルはBゾーンになりました。個人レベルは若手の運営の仕方、全員のチームワークが向上しました。メンバーの困り事をボード活用し全員で問題解決した事で7人チームになり弱点を克服出来ました。

サークルレベル

メンバーレベル

弱点克服 **Bゾーンへ** **若手運営と全員のチームワーク向上**

若手の成長 **コミュニケーションボード** **チームワーク**

2人でサークル運営 若手チーム解決

私・若手運営能力向上 **メンバー困り事解決** **SDGs** **7人チーム**

メンバーの弱点を克服

【37.'22年まとめ】

3年後の目指す姿 **若手が中心となり7人チームで問題解決が出来る**

項目/年	2021年	2022年	2023年
狙い	BASE	STEPUP	CHALLENGE
活動内容	私: 運営+テーマ解決 サークル: QC手法向上	サークル統括 若手次期リーダー教育 若手テーマ解決 チームワーク向上	改善能力向上
取り組み	ヘテラン若手へアポイント 若手成長	中継・若手 若手運営能力 チームワーク コミュニケーションボード	職場の問題点を自ら見つけ問題解決

若手成長、チームワーク向上でSTEPUP

【38.'22年振り返り】

【38.'22年振り返り】

若手2人で運営、コミュニケーションボード活用でチームワークが向上した事でSTEPUP出来ました。活動を通じてメンバーが自主的に協力してくれる様になり全員のチームワーク向上出来た事が一番良かったです。

【39.'23年計画】

'23年は改善能力向上を目指し各メンバーが職場の問題点を自ら見つけ7人チームで問題解決にCHALLENGEします。

3年後の目指す姿 **若手が中心となり7人チームで問題解決が出来る**

項目/年	2021年	2022年	2023年
狙い	BASE	STEPUP	CHALLENGE
活動内容	私: 運営+テーマ解決 サークル: QC手法向上	サークル統括 次期リーダー若手教育 若手テーマ解決 チームワーク向上	改善能力向上
取り組み	ヘテラン若手へアポイント 若手成長	中継・若手 若手運営能力 チームワーク コミュニケーションボード	職場の問題点を自ら見つけ問題解決

7人チームで問題解決にCHALLENGE

【39.'23年計画】

支援者の思い

1人ひとりがサークルの課題を達成する為に、個を高め成長する事で力を蓄え、未来に飛躍出来る職場創りを目指しましょう。

安井課長 支援者

サークルメンバー

菅野工長
7人ハイサー
中継リーダー
若手サブ

須野班長
杉浦
赤池
若手サブ
佐野
満上
大野

サークルレベル

メンバーレベル

改善能力向上を図る **Bゾーン上段を目指す** **メンバー共有**

築き上げたチームワークで改善能力向上を目指す

【40.'23年メンバー】

【40.'23年メンバー】

支援者の『個を高め成長する』との思いの中、サブリーダー若手を中心に活動します。サークルレベルは改善能力向上を図り、Bゾーン上段を目指す事を会合で共有しました。築き上げたチームワークで改善能力向上を目指します。

